

平成30年度

事業実績報告書

施設名：みのり保育園

事業所名	みのり保育園			職名	人数	備考
施設長・管理者名	清涼亜紀子			園長	1名	
実施事業	就学前保育、乳児保育、延長保育、低年齢児保育、障がい児保育、一時保育(自主事業)			園長補佐	1名	
開設年月日	昭和48年5月1日			主任保育士	1名	
所在地	鳥取県倉吉市西福守町595			副主任保育士	1名	
正規職員数	11名			保育士	17名	
準職員数	9名			栄養士	3名	
契約職員数	5名			事務員	1名	
定員	90人	実績利用者数 89.2人/日	達成率 99.1%	計	25名	
項目	事業計画			事業実績		
1 基本方針	<p>・本園は、児童福祉法第39条の規定に基づき、保育に欠ける子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設である。よって児童福祉の理念を根幹とし、児童の最善の利益を願い、すべての職員が「保育所保育指針」(平成20年3月厚生労働省告示第141号)に依拠して保育に臨みます。また、保護者から信頼され、地域から必要とされる保育園運営を目指して、常に努力研鑽する。</p> <p>【保育方針】「あかるく のびのび たくましく」 のびのびと明るく、豊かな人間性を持った子どもを育成する。</p> <p>【目指す子ども像】・健康な身体で意欲的に遊ぶ子ども ・豊かな心を持ち、考えて行動する子ども ・自分の思いを出し、友だちの思いも大切にすることもでき、きまりを守り、自分のことを自分でできる子ども ・すべての人や物事に感謝できる子ども ・すべての「いのち」を大切にすることも</p>					
2 運営方針	<p>(1)保育需要の対処</p> <p>①就学前保育、乳児保育、障がい児保育、世代間保育、育児講座を行う。</p> <p>②開所時間の延長保育を実施する。</p> <p>(2)主な保育計画</p> <p>①年長児は年間を通して、年中児は年度後半より月1回お茶会を行う。</p> <p>②3、4、5歳児は外部講師の指導によるリズム遊びを年間を通して行う。</p> <p>③みのり交流農園の菜園活動を通して、地域の老人クラブの方や近隣高齢者施設の方々との交流を行う。</p> <p>④みのりエコクラブ活動として倉吉農業青年会議の方々との農作業体験を通して、食べ物、いのちの大切さについて学ぶ。</p> <p>⑤障がい児や発達の気になる子どもに対し、個々の支援計画を立てたり、専門機関と連携を取りながら保育を行う。</p> <p>⑥鳥取県自然認証園として子ども達と自然体験や菜園活動を行う。</p>					
3 主な事業内容	(1)施設整備計画			(1)施設整備実績		
(1)施設整備事業	①園舎耐震改築等	127,440千円		①園舎新築工事	134,568千円	
	②倉庫撤去・移設	298千円		②園庭樹木及び遊具撤去	838千円	
				③既存園舎一部解体工事	1,960千円	
				④上下水道迂回工事	810千円	
(2)事業活動	(2)事業活動			(2)事業活動		
	①リズム遊び…3歳以上児が年間を通して外部講師による「リズム遊び」を行うことで集中力・持続力・忍耐力・協調性を養い、思い切り自分を出し切り表現する楽しさが味わえるようにする。また、施設間交流、地域との交流活動を通して思いやりの気持ちや自尊感情を育てる。			①リズム遊びで指導を受けた「三朝小唄アドバンス」を福祉の里まつり三園合同音楽会、ふれあい交流発表会で披露した。それぞれの発表会で動きをアレンジして、センターポジションの子どももその都度交代する中で一人ひとりの子どもが生き生きと表現することが出来、自信もつき人前で発言することに自信のなかった園児もその後堂々と生活できるようになった。		
	②オープンデー…月に2回地域の保護者・乳幼児を対象に遊びや、離乳食講習を行い、保護者同士の交流の場を提供するとともに子育てに関する相談に応じる。			②オープンデーでは地域の保護者や乳幼児がたくさん訪れて、毎月の遊びや製作、試食会を楽しんでもらった。		
	③みのり交流農園…3歳以上児が年間を通して、交流農園での菜園活動を地域の方々と行うことで、食べ物大切さを知り、地域の方や高齢者施設の方とのふれあい活動を行う。			③交流農園では「禄寿会」の方々と一緒に菜園活動をすることで、菜園活動を楽しみ収穫した野菜を使ってクッキングを行った。		
				④保護者へ食事の大切さについて関心を持ってもらうために、子どもと一緒に菜園活動をしてもらった。収穫した野菜で家庭からもクッキングをしてもらった。		

<p>4 安全管理・衛生管理</p>	<p>(1) 保育中の事故防止のために、子どもの心身の状態を踏まえつつ、保育所内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制作りを図るとともに、家庭や地域の諸機関の協力の下に安全指導を行う。 (2) 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、オゾン燻蒸装置による施設内外の設備、用具等の衛生管理に努める。 (3) 感染症の予防に努める。 (4) 0歳児の突然死予防のため、SIDS表によりチェックを行う。</p>	<p>(1) 保育中の事故防止のために保育室の危険個所のチェックやヒヤリハット事例を全職員で共有し、修理、改善を行った。 (2) 施設内の温度、湿度管理を行い適切な状態が保持できるようにし、オゾン装置もその都度必要なクラスに移動させ部屋の清潔に努めた。 (3) 手洗い、うがい等も徹底した。ノロ、ロタウイルス対策で全職員で処理の仕方の共通理解を行った。 (4) 0歳児の睡眠時は必ずSIDS表でチェックを行い、うつぶせ寝にならないよう気を付けた。</p>
<p>5 防災・火災、救助体制</p>	<p>災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命、被害の軽減を図る。 (1) 消防計画に基づき、火災時の避難訓練を年5回及び消火訓練を行う。また、非常対策分担により、避難誘導を行い園児の安全確保に努める。 (2) 災害訓練(水害・地震・雪害)を行い、避難誘導する訓練を行う。 (3) 地域公民館、警備保障会社との連携を図る。 (4) 外部からの侵入防止のためのインターホンの設置や訓練など不測の事態に備えて必要な対応を図る。 (5) 倉吉防災無線、火災通報装置、AEDを導入し、防火、防災、救助体制を整える。</p>	<p>(1) 消防計画に基づき避難訓練や消火訓練を行った。 (2) 災害訓練(水害、地震、雪害)の訓練を行った。 (3) 三園合同で新人職員、乳児担当職員が西倉吉消防署に行き、救急救命、心肺蘇生法及びAEDの使い方を学んだ。</p>
<p>6 職員の資質の向上と研修</p>	<p>(1) 外部研修への参加 保育についての園外研修、多面的な教養を身につけるための研修会に参加する。 (2) 法人内部研修への参加 ① 三園の年齢別研修を行う。 ② 三園全職員の合同研修を行う。 ③ 各専門部会での研修会を行う。 (3) 施設内のOJT・職場研修の実施 ① 全職員参加の職員研修(毎月1回の職員会、研修会等)を通して、保育に対する共通理解を図る。 ② 職員全体のレベルアップを図る為、知識、技術、経験の高い職員により実務を通して研修を行う。</p>	<p>(1) 外部研修への参加 市、県主催の研修に職員全員が1回以上は参加し、レベルアップできるようにしたり、特定の職員にはキャリアアップ研修に参加してもらった。 (2) 法人内部研修への参加した。 ① 三園合同運動会で4・5歳児が交流をした。 ② 三園では年齢別にテーマを決め、遊びや発達を研究し、研究結果をまとめた。 (3) 施設内のOJT/職場研修の実施 ① 毎月の職員会、反省会において全職員で共通理解を深め、保育を行った。 ② 全クラスで公開保育を行い、実践的に保育技術を高めるための研修を行った。 ③ 計画訪問で県の保育アドバイザーからの指導・助言を受けたことを日々の保育に取り入れた。</p>
<p>7 各種団体との典型と地域交流</p>	<p>(1) 小学校との連携 保育園行事等の案内状の送付、保小(保育園、小学校)連絡会、小学校参観日、小学校側からの保育参加、発表会への出席、社小学校との交流会、社カフェ、西中校区同和教育研究協議会において保小、保護者との連携を図る。 (2) 専門機関との連携 ① 倉吉市子ども家庭課・・・地域における支援、園における支援 ② 中部教育局・・・保育の専門性を高める研修会や指導 ③ 保健師、エール(鳥取県自閉症・発達障害支援センター)、中部療育園、きらり教室、わいわいランド、医師・・・支援の必要な子に対する相談 ④ 児童相談所・・・支援の必要な家庭への支援 (3) 地域交流 ① やしろ五輪祭・福祉の里まつり・福祉の里文化祭に参加する。 ② 打吹まつり「飛天WASSO」に3・4・5歳児、保護者、職員が参加する。 ③ 社地区老人クラブとの交流をする。 ④ 倉吉西中学校3年生保育体験を行う。</p>	<p>(1) 小学校との連携 入学式、参観日、発表会への参加や社小学校の5年生との交流、夏休み小学校(社、小鴨、明倫小学校)の職員が保育園の保育参加、移行支援会議等において丁寧な連携が必要な子どもの支援会議を開催した。社カフェでは小学校と情報交換を行い連携を深めた。 (2) 専門機関との連携 巡回訪問や健診等で診察が必要な子どもに対しては、病院・療育園・すこやか検診への診察同行をしたり、指導員に来てもらい、園での指導方法や家庭での関わり方も教えてもらい保護者と共通理解をしたうえで取り組みを行った。 療育園で指導方法等も勉強し日々の保育に活かした。 (3) 地域交流 ・同法人内の高齢者施設、障がい者施設との交流を行いました。(北菜みのりグループホームや関金インターケアハウスへは5歳児が出かけ、お茶会をし皆さんに喜んでいただいた。)法人以外の近隣の高齢者施設とも交流し、運動会にも参加してもらった。 ・三園の年齢別交流を行い、三園の子ども達が交流を深めた。 ・倉吉農業青年会議の方々や西福守町老人クラブの「禄寿会」の方々とちまき作りとさつまいも、もち米の収穫やもちつきで交流をした。 ・社五輪祭、福祉の里まつり等に参加した。</p>

季節・年間行事

施設名：みのり保育園

実施月	行事計画	行事实績
平成30年 4月	入園式、保護者会総会、小遠足、クラス懇談会、流しびな	7日入園式、保護者会総会、8日流しびな、12・28日小遠足、17日眼科健診、20日園児内科検診
5月	すもう大会、小遠足、小運動会、創立記念日親子遠足、野菜苗植え、三園合同運動会	9日すもう大会、12日親子遠足、18日小運動会、創立記念日、15日三園合同運動会、25日みのりサングリーン、向山日ブルースカイ合同運動会、三園保護者会親睦会、30日笹とり、31日笹洗い
6月	ちまき作り、保育参加日、講演会、試食会、小遠足、プール開き、田植え、三園保護者会球技大会	1日ちまき作り、4日ヤクルト食育教室、5日田植え(満菜館)、8日歯科検診、小遠足、9日保育参加日、講演会、試食会、11日お囃子劇場、12日田植え、14日さつま芋の苗植え、17日三園保護者会球技大会、20日プール開き
7月	七夕まつり、サマー保育、社地区五輪まつり、社小学校の5年生と年長児のプール交流	4日プール交流、10日おはなしキャラバン、14日七夕まつり、20日サマー保育、21日社地区五輪まつり、24日0歳児研修会、27日0歳児研修会、28日園内研修
8月	プール参観、倉吉打吹まつり、三園プール交流、プール納め、福祉の里まつり	4日倉吉打吹まつり、8日人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会、10日5歳児園内研修、12日五輪塚参り、22～24日プール参観、25日福祉の里まつり、社カフェ、31日プール納め
9月	冬野菜苗・種植え、スターガーデン敬老祝賀会	3日不審者対応訓練、12日かりん訪問、14日小規模多機能やしろ、スターガーデン敬老会、20日3歳児園内研修
10月	個人懇談、秋季親子大運動会、芋ほり、稲刈り小遠足、三園合同茶会、	7日秋季親子大運動会、9日稲刈り、10日おたのしみ交流発表会、12日園児健康診断、17日さつまいもほり、18日稲刈り(満菜館)、19日保護者親睦会、22日バス遠足、3園4歳児交流会、24日サンジュエリー運動会、26日園内研修、20日保護者親睦会、29日ドリームタイム、31日3園5歳児交流会
11月	小遠足、もちつき・収穫祭、職場訪問、ドリームタイム、福祉の里文化祭	1.6.8日西中保育体験、13日園3歳児交流会、7日ぐらっと君体験、10日もちつき・収穫祭、福祉の里文化祭、12日職場訪問、13日防火飛脚、16日1歳児園内研修、18日打吹天女音楽祭、19日監事監査、20日関金インターケアハウス交流会、17日みのりサングリーン、向山ブルースカイ合同作品展、
12月	クリスマス遊戯会、クリスマスパーティー、みのりサングリーン交流会	指導員巡回訪問、15日クリスマス遊戯会、19日伝承あそび(禄寿会)21日みのりサングリーン交流会、19日禄寿会との昔遊び、お茶会、21日抹茶茶わん作り、ゆうびんやさんごっこ、20日巡回訪問、25日クリスマスパーティー、ケーキ作り、26日やまびこ人権文化センターとの門松作り、28日年末集会、保育納め式
平成31年 1月	郵便屋さんごっこ、とんどまつり	4日年始集会、保育始め式、8日初釜、9日郵便屋さんごっこ、18日2歳児園内研修、23日3園1歳児研修会、24日3園2歳児研修会、25日3園合同練習
2月		8日「命について考える」集会、13～15日倉吉北高インターシップ、26・27日音楽会リハーサル
3月	第35回三園合同音楽会、お別れ会、お別れ遠足、お別れ茶会、卒園茶会 卒園式	2日第35回三園合同音楽会、5日小鴨小学校3園交流会、6日卒園記念撮影、8日北栄みのりお茶会、さくらカフェ、9日小学6年生の同窓会11みのり商店街、13日お別れ遠足、15日卒園茶会、19日お別れ会、移行支援会議、15日お別れ遠足、23日卒園式、3園反省会、保護者会総会、25～29日ピカピカ週間

* 上記以外毎月の行事

誕生会、身体測定、お茶会、絵本貸出日、災害訓練、3歳以上児集会、食育指導(みのりしょくいくたいむ)、さくらキッチン、ピカピカの日、リズム遊び、チャレキング、オープンデー、環境整備の日、園内研修、三園年齢別研修、反省会